

【各試合の結果・詳細】

第1試合 Aコート M69

予選リーグ第2位
立命館大学ホリーズ 3 $\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$ 0 岐阜朝日クラブ

<得点>

立命館大 : 7分#30田中翼、41分#28田中健、70分#30田中翼

岐阜朝日 :

<戦評>

岐阜朝日クラブのセンターパスで試合が開始された。7分立命館大学ホリーズがPCを獲得。これを#30田中翼が味方からのパスをダイレクトシュートで決め1-0とする。その後、朝日クも3度のPCを獲得しチャンスを作るが、得点までは至らず1-0のまま前半を折り返す。立命館大のセンターパスにより後半が開始された。前半から勢いのある立命館大は、41分#28田中健がドリブルからヒットシュートを決め点差を広げる。朝日クも果敢に攻めるが、立命館大の堅いDFに阻まれ得点できない。70分立命館大がPCを獲得し、#30田中翼がダメ押し3点目を決め、立命館大が3-0で勝利を収め、2年連続の勝戦に駒を進めた。

テクニカルオフィサー	荻谷 和代	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	下島 多美子		成田 健一

第2試合 Aコート M70

予選リーグ第1位
名古屋フラーテルホッケーチーム 5 $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 5 - 0 \end{pmatrix}$ 0 福井クラブ

<得点>

名古屋F : 49分#9古里、52分#7猿養、60分#11川上、61分#9古里、70分#渡邊

福井ク :

<戦評>

福井クラブのセンターパスにより試合が開始された。13分名古屋フラーテル#6河内がパスをカットし、パス回しから#9古里がシュートを放つが、福井のGK田中の好守によって阻まれる。続いて20分、名古屋FがPCを獲得するが得点には繋がらない。その後は、福井クのペースで試合を進めるが決定的なチャンスを掴めず、0-0で前半を折り返した。名古屋Fのセンターパスにより後半が開始された。49分名古屋#11川上からのパスを、#9古里が合わせ先制点を挙げる。続く52分には、名古屋Fの#13山下のセンターリングを#7猿養がタッチシュートを決め追加点を挙げる。福井クもパス回しからチャンスを作り、#13渡邊がシュートを放つが得点することができない。名古屋Fは60分#11川上が、61分#9古里が続けて得点を挙げ4-0とし、さらに点差を広げる。そして70分、名古屋FがPCを獲得し、#14長澤のフリックのリバウンドを#5渡邊が決め、5-0で名古屋が勝利を収めた。名古屋Fも立命館大に続き決勝進出を決め、前回と同じ対戦カードとなった。

テクニカルオフィサー	荻谷 和代	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	下島 多美子		児玉 茂樹